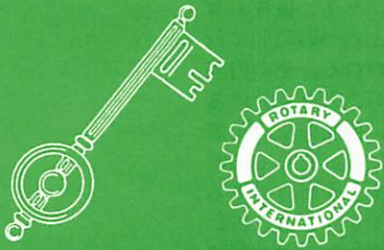


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 千464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 菊池昭元

No. 33 (1985~86)

あなたが 鍵です
You are the Key

1985~86年度

RI会長 エドワード F. カドマン

第178回例会 昭和61年2月25日(火) 晴

◇ “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 57(55)名 出席 38名
出席率 69.09%

前回 2月25日 (修正出席率)96.36%

◇ ビジター紹介 5名

◇ お誕生日祝福

堀江君(2/16)、谷口夫人(3/1)、松居君(3/2)

◇ ニコボックス

松居 敬二君 15RC麻雀会で、鷲野さんにはお世話になりました。お誕生日祝い。

青山 敏郎君 ホームクラブ御無沙汰しました。

太田 茂君 クラブの麻雀会で九連宝燈のお祝いとして、クラブの皆さんから佐野寛先生作の記念を戴きました。御配慮いただきました西村幹事、永井さん、皆さん有り難う御座いました。

古川 克巳君 中日新聞連載

堀江 宏輝君 お誕生日祝い、結婚記念日祝い。

谷口 暢宏君 夫人お誕生日祝い。

浅井 誠寿君、野村 義雄君 結婚記念日祝い。

◇ 宮尾幹事報告

1. 本日の例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. 米山奨学会の特別寄付が「米山功労法人」と「米山特別功労法人」の表彰制度が加えられましたので、御報告申し上げます。

◇ 菊池会長挨拶

暦の上で19日は雨水、「雨水ぬるみ草木の芽生えが始まる」「尾張地方に春を呼ぶ」と言われ、冷水たちまち蒸気となる勇壮な国府宮の裸祭りも終り、春も目の前です。さて、一昨日は国際ロータリー創立記念日、そして世界理解と平和の日でした。今日はその記念

日に因んでもう一度、国際ロータリーの創始について復習して見ましょう。1905年(明治38年)東洋では日露戦争が戦われ、日本海々戦で日本の勝利が決定的となった年の2月23日、米国イリノイ州シカゴ市、ディアボーン街にあるユニティビル711号室の鋳山技師ガスターバス・ローアの事務所で、仕立屋ハイラム・ショーレー、弁護士ポール・ハリス、石炭商シルベスター・シールの4人が会合し一業一会員の原則をとれば競争もなく、必ず心からの友人になれる事を熱心に話し合い、クラブの基本構想を固めました。この日がRI創立の日となり、3月9日には印刷屋ハリ・ラグラスと不動産屋ウィリアム・ジェンセンを加えシールの事務所を連絡所とし、3月21日シールを会長に、ジェンセンを幹事、ショーレーを記録係、ラグラスを会計とし、一応のクラブの形が整えられました。又、ポールハリスは会員相互の理解を深める為に例会場を持ち回りにし、各会員の職場を見聞し、更に会長、役員も1年毎に回り持ちする事とし、その事からこの会をロータリーと名付け、3月23日には新クラブを創設しました。当時は隔週1回会合を行ない、新聞記事を読み合ったりラグラスが歌を歌ったりして居ましたが、後に会員も増え食事を共にと言う事になり、レストランで会合が行なわれる様になりました。そして翌年の1906年1月には最初の定款が作られ、(1)会員の職業上の利益の増進、(2)親交と社交のクラブに付帯する望ましい事柄の増進、(3)シカゴ市の最善の利益を振興し、会員間に市民としての誇りと忠誠の精神を鼓舞する事が付け加えられました。創立3年後の1908年にサンフランシスコ、1909年にオーランド、引き続きロサンゼルス、シアトル、ニューヨーク、ボストンなど次々にロータリークラブが設立され、創立5年後の1910年8

月15日～17日、シカゴで第1回R Iの国際大会が登録者数60名を以って開かれました。以後毎年休会する事なく、今年はラスベガスに於いて6月1日～4日に大会が開催されます。そして現在ロータリーの公式標語は「超我の奉仕」(Service Above Self)、「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」(He Profits Most Who Serves Best)の二つとされて居ります。新クラブ結成する際の特別代表とはガバナーの指名によりガバナーに代ってクラブ結成の手続き一切を行うロータリアンで、通常スポンサークラブの会員の中から指名される人であり、又、ロータリークラブ創立会員とは、国際ロータリー加盟前に選ばれた会員の事です。ロータリー(Rotary)の名称は米国税務局の登記原簿に登録され、徽章も奉仕団体、集团的会員制度のマークとして登録されて居り、他の者が名称や徽章を使用出来ない様にする事に成功したと言う事です。

◇講 演

“お水取の話”

音楽評論家 大原 祥三 氏

(紹介 浅井君)



奈良、東大寺二月堂のお水取は、正しくは修二会(シュニエ)と云って、3月1日から14日までの27日にわたって修される。この行は天平勝宝4年(752年)から連綿として、1年も途絶えることなく続けられ、今年は実に1285回目の修二会である。東大寺の開山良弁(ロウベン)僧正の高弟であった実忠(ジツチュウ)和尚が、天平勝宝3年笠置山中の竜穴に入ってしばらく行く内に、突然観音浄土に到着した。そこでは多勢の天衆が集って、十一面観音の前で行を修しているのを見ることが出来た。その様子が余りにもうわしく尊いので、人間世界に伝えたいと願って持ち帰ったのが、修二会であるということになっている。

すでに去る2月20日から試別火(コロベツカ)という前行に入っており、3月1日から

は日中(ニッチュウ)、日没(ニチモツ)、初夜(ショヤ)、半夜(ハンヤ)、後夜(ゴヤ)、晨朝(ジンジョウ)と六つの時間に行法が、厳粛に真摯に取り行われる。その内容は複雑多岐にわたっているが、大きく分けると悔過作法(ケカサホウ)、祈願作法、咒敵(シュゴン)作法の三つになる。そして国家安穩、五穀豊作、万民安樂を願うわけである。この二月堂の声明(ショウミョウ)は、古い形をよく残しており、日本音楽の一つの源流と考えられる。以下声明のうち、観音宝号と咒師(シュシ)の四王勸請(シオウカンジョウ)の一部をテープで聞いていただくこととする。

◇2月度理事役員会議

1. 鈴木猛君の見舞いの件
2. 青少年交換学生(清水えりさん)の件
3. 新入会員候補者承認の件

銀行の話

毎朝、あなたの銀行口座に米貨86,400ドル預金し、毎夕、使い切れなかった金額がすべて無効となる銀行があったとしたら、どうされますか? もちろん、1円残らず引き出すでしょう!

ところで、時間はこのような銀行に似ています。毎朝あなたに86,400秒与えられます。毎夜、よい目的に使えなかった分は消えていきます。残高はありません。貸越も認められません。毎朝、あなたの新しい口座を開き、毎夜、その日の記録は燃え尽きます。その日に預け入れた金額を使わなければ、損するのはあなたです。戻しはありません。翌日、引き出すことはできません。あなたは、今日の預金で、現在に生きなければなりません。健康、幸福、奉仕に最上のものが得られるように投資して下さい。

——クラブ会報より

◇例会変更のお知らせ

名古屋名東RC 3/18(火)F.S.Mの為、
覚王山「井善」にて18:00
より

名古屋和合RC 3/19(水)夜間例会の為、
18:00より

◇次回例会(3月4日)

第3回クラブフォーラムの為、講演はございません。

◇次々回例会(3月11日)

講演

“末松教授、経済を語る”

名古屋大学名誉教授

末松 玄六 先生

(紹介 浅井君)